

HP掲載の最新版を使用してください。

1号様式

記載不要

受付番号

受付年月日 西暦 年 月 日

## 公益社団法人日本口腔インプラント学会認定JSOI専修医申請書

公益社団法人日本口腔インプラント学会理事長 殿

作成された日付を記載ください。

西暦

○年

○月

○日

ふりがな

氏名(自署)

インプラント 太郎

会員番号 054321

自署

印

印

印

印

〒108-0014

東京都港区芝4-3-5ファースト岡田ビル8階

電話番号

03-5765-5510

E-mail: ···@···

公益社団法人日本口腔インプラント学会専修医制度によるJSOI専修医の資格を取得致しました。必要書類を添えて申請致します。

下記、認定審査料納入済領収書、歯科医師免許証、認定講習会受講終了証明証書(大学系研修施設は不要)、ケースプレゼンテーション合格証はA4サイズのコピー用紙を添えてください。

必要書類

- (1) JSOI専修医申請書(1号様式)
- (2) 誓約書(2号様式)
- (3) 認定審査料納入済領収書(写)
- (4) 履歴書(3号様式)
- (5) 歯科医師免許証(写)
- (6) 学術大会参加記録(会員マイページより該当ページの写し)
- (7) 在籍証明書(4号様式)
- (8) 大学所属在籍証明書(大学系研修施設所属者の場合、所属大学公印の在籍証明を添付)
- (9) 認定講習会受講終了証明証書(写)(臨床系研修施設所属者のみ研修施設より発行)
- (10) 指導医推薦書(5号様式)
- (11) ケースプレゼンテーション試験合格証(写)
- (12) 「禁煙宣言」に対する同意書(6号様式)
- (13) 患者または保護者の同意取得済み確認書(7号様式)
- (14) 症例一覧(8号様式)
- (15) 術前と上部構造装着後2年以上経過のパノラマエックス線写真

(注) 自署以外はパソコンを用いて記入。申請書、パノラマエックス線写真による症例報告書作成方法等は学会ホームページ専修医制度内各種申請書ダウンロード参照のこと。

2号様式

# 誓約書

# 公益社団法人日本口腔インプラント学会理事長 殿

西曆 ○年 ○月 ○日

氏名（自署） インプラント太郎

自署

印

私は、公益社団法人日本口腔インプラント学会倫理規程、および厚生労働省の医療広告ガイドラインを遵守し、医療活動を行うことを誓います。

また、専修医規程第9条の各号のいずれかに該当する場合には、速やかにJSOI専修医証を返却することを誓います。

3号様式

履歴書  
(記載例)

顔写真  
(カラー)  
2.5cm  
×  
3cm

氏名				男 ・ 女	西暦	年	月	日	生
現住所									
学歴									
(西暦)年	月	日	<input type="checkbox"/> ○○大学歯学部卒業 <input type="checkbox"/> ○○大学大学院歯学研究科入学 <input type="checkbox"/> ○○大学大学院歯学研究科修了						
職歴									
			<input type="checkbox"/> ○○大学歯学部研修医 <input type="checkbox"/> ○○大学研究生 <input type="checkbox"/> ○○大学助手 <input type="checkbox"/> ○○歯科医院勤務 <input type="checkbox"/> ○○歯科医院開業 現在に至る						
学会及び社会における活動									
			<input type="checkbox"/> 公益社団法人日本口腔インプラント学会会員 <input type="checkbox"/> ○○学会会員						
免許・資格									
			<input type="checkbox"/> 歯科医師免許 (歯科医籍登録第○○○○○○号) 博士 (歯学) (○○大学歯博甲第○○○号)						
本会入会年月日			(西暦)2003年4月20日～現在(継続21年4か月)						

上記の通り相違ありません。

西暦 年 月 日

自署

氏名 (自署)

印

入会年月日は、  
会員証や会員マ  
イページから確  
認できます。

## 学術大会、専門医教育講座参加記録について

1. 学術大会は本部学術大会、支部学術大会の2種類あります。本部学術大会と支部学術大会を各1回以上の出席が必要です。  
合計4回以上の参加が必要です。  
※各大会出席は1年に2回以上参加することも可能です。
2. 学術大会および専門医教育講座参加記録は学会HP掲載（<http://www.shika-implant.org/>）の会員マイページの登録情報閲覧ページの「大会参加情報」から情報をPDF発行して申請書に加えてください。

## PDF発行例

公益社団法人日本口腔インプラント学会 大会参加情報

会員番号	054321	フリガナ	ヨシカケイブラト ガ'カイ	支部	関東・甲信越支部
氏名	日本口腔インプラント 学会				

(\*)専門医教育講座は本部・支部大会以外で開催された分が表示されます。

年度	本部学術大会 教育講座	東・北支部 大会 教育講座	東・北支部 教育講座	関・甲支部 大会 教育講座	中部支部 大会 教育講座	中部支部 教育講座	近・北支部 大会 教育講座	中・四支部 大会 教育講座	九州支部 大会 教育講座	五回WC出欠	五回WC受講	関東25出欠	関東25講	専門医教育講座*
1998	1													
2004				1										
2008											1	1		
2009				1	1									
2010	1	1												
2011	1	1												
2012	1	1												
2013	1	1	1	1										
2014	1	1												
2015	1	1												
2017	1	1												
2019	1	1						1	1					
2021								1						

4号様式

## 公益社団法人日本口腔インプラント学会指定研修施設在籍証明書

インプラント 太郎 殿は、西暦 年 月 日から西暦 年 月 日まで継続 年 カ月間下記研修施設に在籍して (いる・いた) ことを証明致します。

研修施設長の自署と押印が必要

西暦 年 月 日

研修施設名 印

研修施設長 印

※4号様式は、所属する研修施設の研修施設長より在籍証明書に記入してもらう必要があります。また、複数の研修施設に所属した場合は、すべての研修施設の在籍証明書が必要です。

### 注意事項

大学系研修施設所属者の場合は、所属大学公印のある在籍証明を添付すること。  
在籍証明書は、各大学、大学病院が発行するものとしその書式は問わない。

5号様式

## 推 薦 書

公益社団法人日本口腔インプラント学会理事長 殿

研修施設長・指導医の自署と押印が  
必要

西暦 ○年 ○月 ○日

指導医 ○○ ○○ 印  
(研修施設長)

指導医 ○○ ○○ 印

インプラント 太郎 殿は、公益社団法人日本口腔インプラント学会専修医としてふさわしい人格をそなえ、十分な経歴、学識、技能を有しているのでここに推薦致します。

※指導医 1名は、所属する研修施設の研修施設長より頂いてください。もう 1 名は、研修施設内の指導医かお知り合いの指導医の先生より署名、押印を頂いてください。

6号様式

## 患者または保護者の同意取得済み確認書

今回使用する患者情報（画像検査写真、病態写真、診療録記載内容など）について、プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう十分配慮した上で使用させて頂く事について説明し、患者または家族から同意を得ています。

また、患者プライバシー保護などに関する問題が発生した場合は、わたしが責任を負うことを誓います。

西暦 ○ 年 ○月 ○日

氏名（自署） インプラント太郎

印  
印  
ラ

7号様式

公益社団法人日本口腔インプラント学会  
「禁煙宣言」に対する同意書

西暦 ○年 ○月 ○日

氏名（自署） インプラント太郎

印  
印  
ラ

私は、公益社団法人日本口腔インプラント学会が定めた「禁煙宣言」に同意し、禁煙推進活動に積極的に協力いたします。

## 5症例一覧表

提出者氏名：                

↓部位及び術式記号：左2桁：欠損歯数、3桁：上(U)下(L)、4桁：通常(N)骨造成(G)、5桁：抜歯即時埋入の場合(S)

番号	患者名	年齢	性別	初診日	欠損部位	部位及び術式 記号入力	パノラマエックス線 術前撮影日	上部構造体 装着日	パノラマエックス線 2年以上経過 撮影日	経過及び予後	
例	○山○男	45	男	2009.4.1	17-15	06UN	2009.3.10	2009.5.30	2011.5.31	良好	
1											
2											
3						<b>欠損部位FDI方式記載例</b> <u>765</u> 欠損→17-15 <u>7+7</u> 欠損→17-27 <u>7652+6</u> 欠損→17-15,12,26 <u>62+245</u> 欠損→46,42-32,34,35					
4											
5											

※記入はパソコン入力とし、欠損歯数の多い症例が最上位で、かつ上部構造装着日が古い症例から順番に記載すること。

※欠損部位はFDI方式で記載すること。

※症例の術前及び上部構造装着後2年以上経過パノラマエックス線写真は、両顎関節まで撮像された鮮明なものをA4光沢紙に印刷して整理し、申請書類と一緒に送付すること。

※インプラント埋入前の術前パノラマエックス線写真は、原則として欠損の状態が確認できるものであること。但しない場合は、当該部位のデンタルエックス線写真もしくはCT等を追加すること。新規申請時必要書類にパノラマエックス線写真をA4光沢紙に印刷した例を掲示しておりますので、書式に従って書類を作成してください。